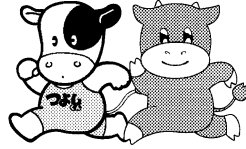


ホル子牛・F1子牛兼用代用乳

進化

つよくん



すこやかな子牛の成長をねがって、さらに効率アップ!
当社人工乳と合わせてご利用下さい。

特長

1. 溶けやすさはそのままに、サラサラ感を充実させました。
2. 消化吸収性の良い中鎖脂肪酸(MCT)の強化で、より母乳に近づきました。
3. 子牛が消化吸収しやすい新大豆たんぱく原料を配合しました。
4. 子牛の腸内微生物を整えるために、ガラクトオリゴ糖とトイ菌を配合しています。ガラクトオリゴ糖の利用技術は、雪印グループの共同研究の成果です。

給与方法

- 全乳からの切り替えは、即日全量切り替えてもかまいません。
- 1日2回、1回200g(2週齢時)~250gを1.2~2ℓのお湯に溶かして下さい。
- 溶かすときは、45~50℃のお湯(冬季及び寒冷地では48~55℃)に「つよくん」を入れてよくかくはんして下さい。子牛へ給与する時の適温は約40℃。
- 離乳の目安は35日齢(導入雄子牛では4週間)ですが、人工乳を800g/日以上採食するようになった時点で離乳可能です。ただし、食の細い子牛や虚弱な子牛は1日1回の哺乳を継続して下さい。その後の発育が順調となります。
- 40kg以下の子牛や虚弱な子牛は、「つよくん」の給与量を標準より1日50~100g減量して下さい。下痢の発生が少なくなります。
- F1子牛への「つよくん」の給与量は、標準より1日50~100g減量して下さい。

保証成分

たんぱく質 (%以上)	粗脂肪 (%以上)	粗繊維 (%以下)	粗灰分 (%以下)	カルシウム (%以上)	リン (%以上)	DCP (%以上)	TDN (%以上)
26.5	20.0	1.0	10.0	0.70	0.60	24.0	112.0

給与プログラム

出生	7日齢	14日齢	35日齢	90日齢
初乳 4~5ℓ/日	つよくん 400g/日	つよくん 500g/日		
	粗飼料入り人工乳			
	スターター・乾草給与			
	自由飲水			

標準給与量

週齢	1回の給与量	お湯の量
2	200g	1.2~1.6ℓ
3	250g	1.5~2.0ℓ
4	250g	1.5~2.0ℓ
5	250g	1.5~2.0ℓ

雪印種苗株式会社
編集発行人 菊地 庸
本社 062-8650 札幌市豊平区美園二条一丁目
TEL(011)831-1161
FAX(011)821-2582